

# 2月の行事に向けて

対象児: 4歳児 きく組

作成日 2021年 1月25日

作成者 大石京香

ねらい: 友達と話し合ったりイメージを膨らませながら制作活動を楽しむ。



2月にある行事に向けて作品作りを楽しむきく組さん。鬼のお面制作では節分という行事に興味を持ち、お面を制作していききました。制作中は年少児の時に、鬼が来た時のエピソードを友達や保育者に話しながら楽しんでいました。今年の節分もとても楽しみにしている様子です。最近では、作品展に向けての作品を制作しています。一宮の海に行ったことを思い出しながら絵を描いたり砂に色を付けて砂絵にも挑戦しています。花瓶作りにも興味を持って自分のお気に入りの材料を選び、それを土台に紙粘土に色をつけて貼り付けています。松岡先生との会話の中で、2学期にお寺に行って花瓶を見せてもらったことを思い出す子もいて「カニの花瓶があったよ！僕のお気に入り」と話していました。海に行った時に拾ってきた貝殻や砂が作品となっています。花瓶も絵画も楽しかったことを思い出せるような作品になりました。

(協同性、社会生活との関わり、思考力の芽生え、言葉による伝え合い、豊かな感性と表現)